

②各グループの検討結果

各班で通信簿を検討していただきました。形の違いはありますが、全体的に「交通・道路」と「公共施設」の評価が低い傾向にあります。一方で、「子育て、高齢者」と「人のつながりや地域活動」は比較的评价が高い結果となりました。

1班	2班	3班	4班
年代を問わず集える 四国のオアシス	華やきずっと住み 続けたい文化の薫る街、 川之江	自然と笑みが こぼれる町づくり	人情味あふれる 日本のプータン
			
5班	6班	7班	8班
安心子育ての できる街	活気あふれる 城下町	安全、気軽に 気分良く歩ける町	先達の心を 活かした町づくり
			

次回

第2回 平成25年2月14日(木) 19:00から2時間程度

テーマ:「まちづくりの基本方針を考えよう」

第1回の結果を踏まえて、まちづくりの方向性や活動アイデアの検討を行います。

お問い合わせ先
建設部 都市計画課 市街地整備係 TEL: 0896-28-6231 Fax: 0896-28-6242
川之江地区まちづくり基本計画策定事業 HP ⇒ <http://scc.shikokuchuo.jp/~mac/>

川之江地区まちづくり ワークショップだより

四国中央市 都市計画課 平成25年2月8日発行

第1回 川之江地区まちづくりワークショップを開催しました!

現在、市では川之江地区のまちづくり指針となる「川之江地区まちづくり基本計画」の策定に向け検討を行っています。その計画の中に、実際にお住まいの市民の皆さんや各種団体の方の“川之江地区への想い”を組み込み、血の通った計画づくりに向けて、全3回のワークショップでご意見を伺いたいと考えています。

今回の第1回ワークショップでは、「地区の課題と将来像を考えよう」をテーマとして、川之江地区の通信簿を作成してまちを評価し、どんなまちにしたいかについて、班に分かれて検討を行いました。

各班では笑いが飛び交い、自由で活発な意見交換が行われ、多くのご意見が整理されました。

いただいたご意見の概要とワークショップ結果を本だよりの中でお知らせします。

川之江地区まちづくり
ワークショップ①
～地区の課題と将来像を考えよう～
プログラム

- 1 開会
- 2 本日のプログラム
- 3 グループ分け参加者紹介
- 4 通信簿をつくろう
 - ・レーダーチャートの作成
 - ・こんな地区になって欲しい
- 5 発表・まとめ
- 6 閉会

日時	平成25年1月24日(木) 19:00~21:10
場所	市民会館川之江会館
参加人数	公募参加者、各種団体関係者、まちづくり会議委員 計46名



年代や所属が違う多くの方に参加していただき、活発な意見交換が行われました。

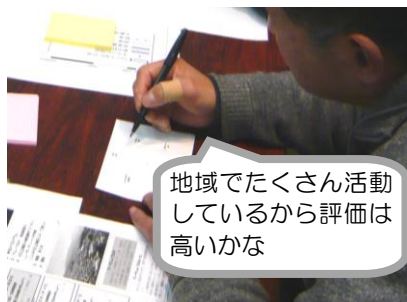
ワークショップの検討結果 今回のテーマは「地区の課題と将来像を考えよう」

ワークショップの流れ

①ワークショップの説明



②各自で川之江地区を評価



③グループで通信簿づくり



ワークショップでは、各自で地区の評価を考え、その評価をもとに、グループ内で「良いところ」、「気になるところ」の話し合いをしながら、通信簿をつくり、将来像を検討しました。

最後に、すべてのグループから検討内容を発表いただきました。



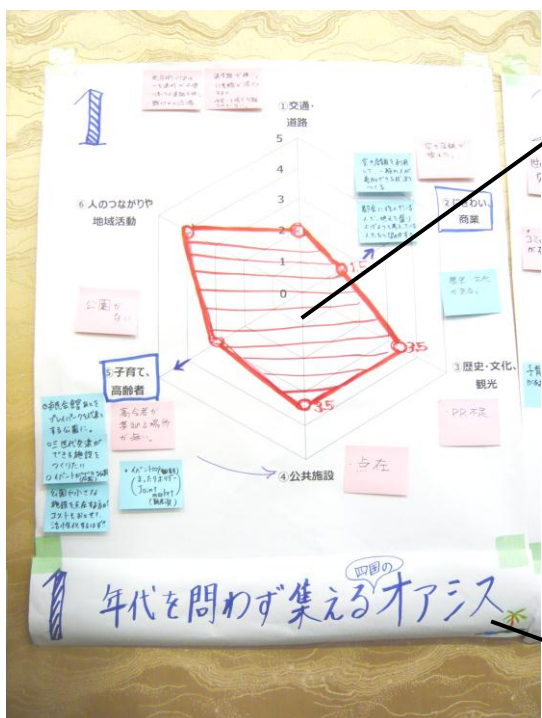
⑤グループごとに検討結果を発表



④グループでまちの将来像を検討

通信簿をつくろう

実際に川之江地区に居住している皆さんが地区をどのように思っているか、今後どんな地区にしたいかを把握するため、通信簿と将来像を検討していただきました。



①6つの評価項目について、グループ内で「良いところ・気になるところ」を話し合いながら通信簿に点数をつけました。

- 6つの評価項目
- ①交通・道路
 - ②にぎわい、商業
 - ③歴史・文化、観光
 - ④公共施設
 - ⑤子育て、高齢者
 - ⑥人のつながりや地域活動

川之江地区がなってほしい将来像について、グループごとに検討しました

①地区の良いところと気になるところ

通信簿の検討の際に、6つの評価項目ごとに「良いところ」と「気になるところ」の意見をいただきました。下の表は、全グループの意見をまとめたものです(掲載の意見は一部です)。

	○良いところ(主な意見)	●気になるところ(主な意見)	意見のまとめ
①交通・道路	<ul style="list-style-type: none"> ○高速へのアクセスが良い ○交通が良い ○昔に比べ便利になった ○渋滞が少ない ○通学路のグリーンゾーン ○スーパーなどは揃っており生活に不便はない 	<ul style="list-style-type: none"> ●11号線が混雑する ●道路が狭く、歩道が少ない ●ガードレール、踏切の整備状況が悪い ●一方通行が多く不便 ●バス等が少ない ●災害時避難経路が不安 	<p>以前より交通や道路は便利になったが、狭い道路や一方通行などが多く、安全性や災害時の避難などに不安が残る。</p>
②にぎわい、商業	<ul style="list-style-type: none"> ○他地域に比べ商店街が活躍している ○紙まつり、商人まつりなどイベントは多い ○スーパー等が多い ○紙を中心に地場産業はしっかりとしている ○生活に必要な施設が整っている 	<ul style="list-style-type: none"> ●空き店舗が増えた ●商店街の活気が無い(高齢化) ●商店、飲食店に個性がない ●映画館等の娯楽施設がない ●近くで用事を済ませられない ●大型スーパー等に吸収されつつある ●商店街エリアに駐車場が足りない 	<p>まちなかには、生活に必要な施設が整っており、商店街でも朝市などのイベントははじめとした取り組みを実施し、努力の姿が見られる。一方で、空き店舗が増え、人通りが少ないため、市街地のにぎわいが薄れてきている。</p>
③歴史・文化、観光	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史、文化がある ○遺跡、お城など歴史人物 ○紙の伝統がある ○他の市にないものはある ○町に独特の祭りが根付いている ○川之江城があって嬉しい(花見・散歩) ○海や山など自然は良い 	<ul style="list-style-type: none"> ●PR不足 ●魅力が伝わらない ●歴史・文化があるにも関わらず、うまく観光に活かしていない ●川之江城、昔の面影がなくなった(整備関係) ●古墳(向山) ●城下町としての知識の継承 	<p>川之江城や歴史人物、祭など歴史・文化は残されているが、うまく観光に活かされていない。</p>
④公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館はきれい ○児童館がある ○良く使う施設が多い ○様々な施設がある ○使う所によっては便利が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ●体育館、野球場など施設が点在 ●駐車場が狭い施設がある ●施設が集約、多目的化が図られていない ●地場産業の活性化施設の核がない ●公園が少ない ●商店街のトイレが狭い ●施設が老朽化、小規模 ●市民会館の便利が悪い ●体育館や市民会館の駐車場が狭い ●ふるさと館はあまりPRが出来ていない 	<p>様々な機能を持った公共施設が整備されているが、まちなかに点在しており使いづらな面があることに加え、老朽化が進んできている。</p>
⑤子育て、高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ○子育ての仕組みがある ○子供向けイベントが多い ○高齢者向けの施設が整っている ○敬老会に力を入れてくれる(川小なかよしホールの利用) ○医療費助成が充実 ○夜間救急施設がある ○デマンドタクシーなど便利 ○公民館のサークルが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ●子供を受け入れる施設をもっと増やしてほしい ●子供たちの遊び場が少ない ●公園がない(ちょっと遊ばせるような) ●高齢者施設の老朽化 ●公共施設のバリアフリーをもっと増やしてほしい ●市民会館跡にプレイパークを代表とする公園を ●三世代交流ができる施設をつくりたい 	<p>高齢者施設や学童保育は充実しており、イベントも実施されているため、比較的支援が手厚いが、バリアフリーの整った施設の拡充や子ども達の遊び場が少ない。</p>
⑥人のつながりや地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ○OPTA等のつながり、まとまりがある ○自治会活動は活発 ○愛護班活動が盛ん ○イベントは多い ○祭りがあり、顔を合わす時が多い ○地域住民が近く感じる ○人情がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域活動への参加に差を感じる ●近所同士のつきあいが減った ●つながりが薄れている(葬儀とか) ●世代間の交流が少ない ●名物イベントがない ●コミュニティ施設が不十分 	<p>地域では様々な自主活動が行われ、まとまりができていくことから、地域住民が近く感じる。近所づきあいが減ったり世代間の交流が少なくなっている。</p>